

第9回

テーマ

医療的ケア児支援センター開設後の医療的ケア児と家族への支援

東海三県小児在宅医療研究会

会場

2024年2月25日 日

13:00 ~ 17:00 (開場 12:00)

日時

ウインクあいち 大ホール
(愛知県産業労働センター)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
(公共交通機関でお越しください)

令和3年度に医療的ケア児支援法が施行され、東海三県でも各県独自の特徴をもった医療的ケア児支援センターが動き始めています。これにより、ますます小児在宅医療の体制整備が進むことが期待されます。今回、各県の医療的ケア児支援センターの現状と課題について皆様と議論し、新しい課題の解決に向けて共に歩みだすための契機にしたいと思えます。

手話通訳・要約筆記付き

PROGRAM

13:00 ~ 13:10 開会のあいさつ

植羅 哲也 (愛知県 福祉局長)

13:10 ~ 14:15 基調講演

こどもと家族が描く医療的ケア児支援センターの未来予想図

座長：三浦 清邦 (愛知県医療療育総合センター中央病院 副院長兼在宅医療支援部長)

演者：岩本彰太郎 (みえキッズ&ファミリーホームケアクリニック 院長)

14:30 ~ 16:50 シンポジウム

東海三県の医療的ケア児支援センターの取り組み

座長：夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座 教授)

山本 崇裕 (岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター 医師)

澤田 博文 (三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター センター長)

岐阜県「岐阜県医療的ケア児支援センター/
重症心身障がい在宅支援センターみらいの活動」

演者：市川百香里 (岐阜県看護協会 重症心身障がい在宅支援センターみらい 家族支援専門看護師)

三重県「個人の困りごとを社会の課題にするために」

演者：高村 純子 (医療的ケア児支援センターにじろ支部/NHO三重病院 ソーシャルワーカー)

愛知県「にしおわり医療的ケア児支援センターの地域支援センターとしての取り組み」

演者：上村 治 (一宮医療療育センター センター長)

16:55 ~ 17:00 閉会のあいさつ

夏目 淳 (名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座 教授)

お問い合わせ
(事務局)

愛知県医療療育総合センター 療育支援センター 地域支援課

〒480-0392 愛知県春日井市神屋町713-8 TEL (0568) 88-0811 (代表) 内線(8106)

参加希望の方は 2024年1月31日(水)までに、QRコード又はURL(愛知県電子申請届出システム)から御申込み下さい。申込者全員に受講選考結果をメールにて通知いたしますので、**2月9日(金)までに通知がない場合は、事務局まで御連絡ください。**

定員 **400名** **参加無料**

申込QRコード



URL : https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=81814



■会場へのアクセス

ウインクあいち(愛知県産業労働センター) 大ホール

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目4-38

- (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より
- JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面 徒歩5分
- ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

- 主催：岐阜県、三重県、愛知県、名古屋市、愛知県医療教育総合センター、名古屋大学大学院医学系研究科障害児(者)医療学寄附講座、岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター、三重大学医学部附属病院小児・AYAがんトータルケアセンター
- 後援：岐阜県医師会、岐阜県小児科医会、岐阜県歯科医師会、岐阜県薬剤師会、岐阜県看護協会、岐阜県特別支援学校長会、岐阜県病院協会、岐阜県作業療法士会、岐阜県理学療法士会、岐阜県言語聴覚士会、岐阜県訪問看護ステーション連絡協議会
三重県医師会、三重県小児科医会、三重県歯科医師会、三重県薬剤師会、三重県看護協会、三重県病院協会、三重県理学療法士会、三重県作業療法士会、三重県言語聴覚士会、三重県特別支援学校長会、三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会、三重県訪問看護ステーション協議会、三重県医療ソーシャルワーカー協会
愛知県医師会、愛知県小児科医会、愛知県歯科医師会、愛知県看護協会、愛知県在宅療養支援医協会、愛知県訪問看護ステーション協議会、愛知県歯科衛生士会、愛知県特別支援学校長会、名古屋市医師会、名古屋市小児科医会、名古屋市歯科医師会